



©Naoya Yamaguchi

©中倉社志明

片山杜秀
プロデュース

下野竜也×広響の

日本音楽奇譚

北の大地の詩篇～「伊福部昭」の段

プログラム

伊福部昭 — 交響譚詩

協奏風狂詩曲(ヴァイオリン協奏曲第1番)
シンフォニア・タプカーラ

指揮: 下野竜也(広島交響楽団音楽総監督)

ヴァイオリン: 豊嶋泰嗣

ナビゲーター: 片山杜秀(三原市芸術文化センター ポポロ館長)

管弦楽: 広島交響楽団

2021

10月3日(日) 15:00開演
[14:00開場]

三原市芸術文化センター ポポロ

チケット料金
[税込・全席指定]

一般: 4,000円(ポポロクラブ会員: 3,600円)

25歳以下: 1,500円

チケット発売日: 2021年8月8日(日) 10:00～、広響事務局: 2021年8月10日(火) 9:00～

プレイガイド: ポポロ、ポポロオンライン、イープラス、広響事務局

※25歳以下チケットはポポロ・ポポロオンラインのみ。

※未就学児の入場は不可

※開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。 ※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。



片山杜秀
プロデュース

下野竜也×広響の

日本音楽奇譚

北の大地の詩篇～「伊福部昭」の段

風土を自覚する — 昭和の音楽界を力強く牽引した伊福部昭。
北海道の大地と人々、ヴァイオリンとの出会い、放射線との因縁。
ゴジラのテーマ曲で広く知られる伊福部作品の根源に
文壇の俊才、片山杜秀のプロデュースで迫ります。

指揮：下野竜也 Tatsuya Shimono, Conductor

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月就任)。

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内では、定期的にNHK交響楽団定期公演に招かれる他、国内主要オーケストラに客演し、コンサート、放送などに登場している。また、国外ではコンクール優勝後、ローマサンタチェチーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、チェコフィル、プラハフィル、シュツットガルト放送響、南西ドイツ交響楽団、オーストリア室内管、ホルドー・アテキエヌ管、ロワール管、コートダジュール・カンヌ管、ストラスブル管、クラコフフィル、シンフォニア・ヴァルソビア、バルセロナ響などを指揮。

これまでに、読売日本交響楽団の初代正指揮者(2006年11月～ 2013年3月)、同団首席客演指揮者(2013年4月～ 2017年3月)、京都市交響楽団常任客演指揮者(2014年4月～ 2017年3月)、同団常任首席客演指揮者(2017年4月～ 2020年3月)を歴任。2011年1月、広島ウインドオーケストラの音楽監督に就任し現在に至る。

2002年出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。NHK-FM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。

公式ホームページ <https://www.tatsuyashimono.com/>



©中倉社志朗

ヴァイオリン：豊嶋泰嗣 Yasushi Toyoshima, Violin

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者として演奏活動始める。

86年、大学卒業と同時に新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。現在は新日本フィルの桂冠名誉コンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスターをつとめている。またサイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管でもコンサートマスターを務めている。

また、近年ではホルンゴルト、三善晃、バルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。

CDはポニーキャニオンやオクタビレコードからリリース。室内楽のCDも海外レーベルも含め多数リリースされている。

91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学および大学院講師。

ナビゲーター：片山杜秀 Morihide Katayama

三原市芸術文化センター ポポロ館長 慶應義塾大学法学部教授 政治学者 音楽評論家

若い頃より朝日新聞、産経新聞、レコード芸術、CDジャーナル等で音楽評を執筆。現在は、『週刊新潮』連載やクラシック音楽評等を担当している。また、ラジオ番組「クラシックの迷宮」(NHK-FM毎週土曜日放送中)のパーソナリティとしても活躍中で、この他にも音楽関係書の執筆やテレビ出演等、多方面で活動中である。

音楽評論家としても高名な片山氏がホールの館長を務めるのは、今回が初であり、音楽関係ほかのメディアでも大きく取り上げられている。三原市との関りについては、平成22年からポポロで7年開催している文化ボランティア養成講座の講師を務め、ボランティア育成に大きく貢献している。



下野竜也×広響の日本音楽奇譚 プレレクチャー

ゴジラをはじめとする数々の映画音楽を作曲し、日本を代表する作曲家伊福部昭氏にスポットをあてた特別公演、「下野竜也×広響の日本音楽奇譚」のプレレクチャーを開催します。

ヴァイオリンソロに豊嶋泰嗣氏を迎え、広島交響楽団×下野竜也×片山杜秀とともに日本音楽の奇譚を巡るこの度の公演を前に片山杜秀が伊福部昭氏について思いの丈を語ります。動画による下野竜也氏、豊嶋泰嗣氏の出演も予定しています。

9月12日(日)

10:00開演

[9:30開場 11:30終演(予定)]

三原市芸術文化センター

ポポロリハーサル室(2F)

入場料：全席自由(税込) 一般500円

ポポロ窓口=8/8(日)10:00～、ポポロ電話予約=8/9(月)10:00～

■お問い合わせ：三原市芸術文化センター ポポロ TEL.0848-81-0886 Email: info@mihara-caf.jp